

数年前、フィラソロッピーとか企業メセナとか聞きなれない言葉をよく耳にしたり、目にしたりしました。これは、企業が自社の利益だけ追求するだけではなく、企業も社会の中の一市民として社会的責任を果たす貢献活動もすべきであるとの声が高まり、バブル時代の好況にも支えられて多くの企業が参加してイベントやそれを実施するための組織団体が生まれました。

ところが、ご存じのように経済環境が厳しくなりますと、これらの活動は低迷せざるを得なくなり、前述のようになりますと、この活動がしつかりわが国で根づくには、まだまだ時の経過が必要と思われます。

私が理事長を務めています。内藤記念科学振興財団は、本年創立二十五年目を迎え、その種の

中から、この研究助成金を受領される方が数多く出られるこ

とを期待しております。



会長挨拶

研究助成金を わが同窓生に
エーザイ株式会社会長
同窓会会長 内藤祐次

同窓会だより

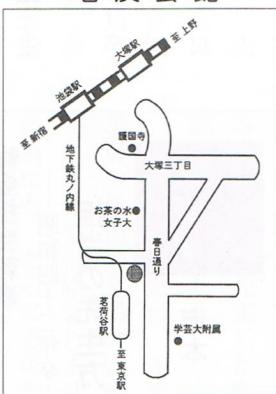
平成6年9月20日発行
東京学芸大学附属
竹早小学校同窓会
会長 内藤祐次
発行責任者 宇津元一朗
印刷 タケハヤ(株)
No. 14

題字：内藤祐次

● 日 時 ●
平成6年10月22日(土)

● 受 付 ●
午後1時から

● 会 場 ●
茗溪会館

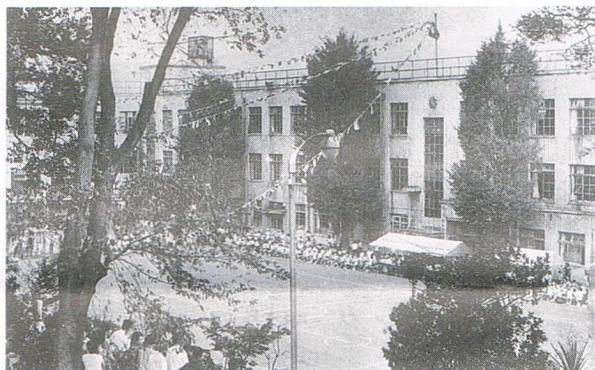


東京都文京区大塚1-5-22

☎ 03-3943-0321(代)

地下鉄丸の内線茗荷谷駅より徒歩2分

平成6年度 総会・懇親会のご案内



● 総会 ●

午後1時半～2時

● 懇親会 ●

午後2時～4時

● 会 費 ●

一般 6,000円

中学、高校生 2,000円

昭和19年卒の会員 3,000円

● ご招待 ●

現、旧職員の方々

昭和4年卒以前の会員

(喜寿以上の会員)

ご出欠のお返事は同封のはがきにご記入の上
10月3日(月)必着でお知らせ下さい。